



JASDAQ

平成 27 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社シーエスロジネット
代 表 者 名 代表取締役社長 高 木 敏 明
(J A S D A Q ・ コード番号 2 7 1 0)
問 合 せ 先 取締役社長室長 乙 守 俊 秀
T E L (052) 354-7797

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 10 月 9 日において、会社法第 370 条の規定に基づく書面による取締役会決議により、当社の完全子会社である株式会社 CSME（以下「CSME」という。）を吸収合併することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は当社 100%子会社の吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の理由

当社は、平成 27 年 6 月 1 日付で開示した「株式会社 CSME の株式取得（子会社化）及び異動する子会社の概要に関するお知らせ」のとおり、セントレード M. E. 株式会社（東京都台東区、代表取締役：松寄博之、非上場）の会社分割により新設設立された CSME の全株式を取得し、子会社化いたしました。

当社は、CSME の運営管理のため、子会社化後、CSME の営業体制、物流を中心とした業務体制等を精査した結果、当社の主力事業である音楽映像、ゲーム等のパッケージソフトの卸売事業と、CSME の主力事業である記録メディア、音響映像関連機器、通信等デジタル機器等の製造輸入販売事業の各事業において共通した営業、物流、管理等の業務を一本化することで、営業力の強化と、コスト削減効果が期待できるため、吸収合併を早期に進め、経営資源の集中を図ることが、当社グループの収益力をより高めることにつながると判断し、CSME を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認取締役会	平成 27 年 10 月 9 日
合併契約締結	平成 27 年 10 月 9 日
合併期日（効力発生日）	平成 27 年 12 月 1 日（予定）

(注) 本合併は、当社は会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併の規定により、また、CSME は会社法第 784 条第 1 項に定める略式合併の規定により、株主総会を経ずに行います。

(2) 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、CSME は消滅します。

(3) 合併に係る対価の割当の内容

当社は、CSME の全株式を所有しておりますので、本合併による新株式の発行及び資

本金の増加並びに合併交付金の支払はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

消滅会社であるCSMEは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
1 名称	株式会社シーエスロジネット	株式会社CSME
2 所在地	名古屋市中川区舟戸町2番37号	東京都台東区台東1丁目24番9号
3 代表者の役職・氏名	代表取締役 高木敏明	代表取締役 松寄博之
4 事業内容	音楽映像ソフト、家庭用ゲーム機器及びゲームソフトの卸売販売	記録メディア、音響映像関連機器、通信等デジタル機器等の製造輸入販売
5 資本金の額	598,510千円	10,000千円
6 設立年月日	昭和57年4月24日	平成27年6月1日
7 発行済株式数	5,257,950株	1,000株
8 決算期	3月31日	2月末日
9 大株主及び持株比率	テクタイト株式会社 51.02% 金岡正光 11.72% 金岡由美 6.02% 有限会社ベイシック 3.63% 杉山正樹 2.34%	株式会社シーエスロジネット 100.0%
10 直近事業年度の財政状態及び経営成績	(株)シーエスロジネット(連結) (平成27年3月期)	株式会社CSME (平成28年2月期予想)
売上高	10,735,675千円	3,600,000千円
営業利益	148,757千円	38,000千円
経常利益	202,943千円	18,000千円
当期純損益	△315,094千円	12,000千円
一株当たり純損益	△66円51銭	12,000円00銭
総資産	6,607,169千円	2,250,295千円
純資産	3,331,206千円	118,127千円
一株当たり純資産	703円18銭	118,127円27銭

(注) CSMEは、平成27年6月1日設立のため、設立日現在の総資産、純資産、一株当たり純資産となります。また、平成28年2月期予想は、平成27年6月1日から平成28年2月29日までの業績予想となります。

4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 業績に与える影響

本合併は、当社100%出資の子会社との合併であるため、連結業績への影響は軽微であります。

以上